

インターハイに出場する陸上競技部4名、卓球部2名
全国高等学校総合文化祭に出場する吟詠剣詩舞部9名
の皆さん、出場おめでとうございます。

県総体、四国高等学校選手権で勝ち取った高校生としては、最高峰となる全国大会の舞台です。ありきたりの言葉になりますが、これまでの練習の成果を存分に発揮して、北陸の地で最高のパフォーマンスを発揮し、可能な限りさらなる高みを目指して全国のトップレベルの中で貴重な体験ができることを祈っています。

たとえ、全国大会の場で緊張し、我を失っても、その心理状態は、いいプレーや演技をするために必要な上位レベルのメンタル状態です。

緊張した自分を見つけることができれば、緊張している自分を仲間に伝えて、仲間同士で緊張感を前向きにとらえて落ち着いて試合や本番に臨んでください。

陸上競技部、卓球部の皆さんが、北信越で輝く姿を期待しています。

「輝け 君の汗と涙 北信越総体2021」

また、吟詠剣詩舞部の皆さんには、和歌山県で開催される

「紀ノ国わかやま文化祭2021」

の晴れ舞台で立派な発表を期待しています。

水泳部12名の皆さんは、先ほど紹介しました北信越総体への出場権をかけて一人でも多く出場できるよう、自分の泳ぎでベストを尽くしてください。いいお知らせを期待しています。

日頃から思っていることですが、皆さんが四国や全国に挑戦できるのは、選手だけではなく松山北高校の仲間とともに活動している今の環境があってこそだと思っています。この環境に感謝する気持ちと、北高の仲間たちが背中を押してくれていると思って、失敗を恐れず思い切って挑戦してもらいたいと思います。